



2019年11月12日

各位

会社名 株式会社 安楽亭
 代表者名 代表取締役社長 柳 先
 (コード番号 7562 東証第二部)
 問合せ先 総務人事部 町田 英之
 (TEL 048-859-0555)

業績予想（連結・個別）と実績値との差異に関するお知らせ

2019年5月14日に公表いたしました2020年3月期第2四半期業績予想と本日公表の実績値において、下記の差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値との差異
 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	8,014	220	217	77	36円01銭
実績値 (B)	8,037	266	268	114	53円65銭
増減額 (B-A)	23	46	51	37	—
増減率 (%)	0.3	20.9	23.5	48.1	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	8,416	169	155	63	29円75銭

2. 2020年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値と実績値との差異
 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	7,383	202	67	31円33銭
実績値 (B)	7,319	225	89	41円68銭
増減額 (B-A)	△64	23	22	—
増減率 (%)	△0.9	11.4	32.8	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	7,733	132	48	22円60銭

3. 差異の理由

(1) 第2四半期(累計)個別業績予想と実績値の差異の理由

2020年3月期第2四半期(累計)の個別業績につきましては、7月の長梅雨、9月の大型台風等の異常気象により来客数が振るわなかった時期があったものの、新メニューの開発、各種フェア開催等により集客に努め、さらに、8月に2つのテレビ番組にて安楽亭が紹介された影響による来客増もあり、比較的堅調に推移いたしました。また、原材料価格の上昇が想定内に抑えられたこともあり、売上高、経常利益とも当初予想を上回る結果となりました。また、特別損失の計上について、当初減損損失の発生等を一定程度見込んでおりましたが、実際は予想より損失額を抑えることができ、四半期純利益は当初予想を大幅に上回る結果となりました。

(2) 第2四半期(累計)連結業績予想と実績値の差異の理由

主に、個別業績予想の修正に伴って修正するものであります。

(3) 通期業績予想について

下期につきましては、原材料価格や人件費の上昇、異常気象発生などのリスク要因を考慮して慎重な見方をしており、足元の動向も踏まえ、通期の業績予想については修正を行っておりません。業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上